

# JASCT

## ニューズレター

第4巻1号

昭和60年(1985年)5月

発行人：松本清一 印刷所：絢文社

### 理事会からのお知らせ

#### 1. 会員の種別の拡大

これまで会員は正会員のみでしたが会の発展をはかるため、その枠を拡げ次の3種別とすることとしました。今後とも、個人会員の増大に一層のご協力を賜わりたく、併せて賛助会員獲得のため、当会の活動に関係ある企業のご紹介をお願いいたします。

- 1) 正会員：医師、臨床心理士、看護婦、保健婦、助産婦の資格を有する個人
- 2) 賛助会員：会の趣旨に賛同し、理事会の承認を得た法人
- 3) 一時会員：正会員でない個人であって、学術集会(学会)において演題を発表する当該学会限りの会員

#### 2. 第6回日本性科学会の開催(予告)

- ① 日時 昭和61年2月16日(日) 午前9時～午後5時
- ② 場所 持田製薬ルークホール(東京・四ツ谷)
- ③ 学会長 聖マリアンナ医科大学泌尿器科教授 長田 尚夫氏
- ④ 備考
  - ・会員の皆様の多数のご応募をお待ちしています。
  - ・なお、会員外の方の演題発表に対しては、一時会員の制度がありますので、会員外の方にも奮ってお勧め下さい。
  - ・演題締切 昭和60年11月30日

(注) 第5回日本性科学会の会誌を作成中です。でき上り次第お手許にお送りいたします。

Vo1.4

No.

1

JASCT事務所 長谷クリニック内 TEL03(475)1780

〒107 東京都港区青山1-1-1 新青山ビル西館3F

## 第5回日本性科学会に参加して

JASCT 副会長 石 浜 淳 美  
日母性教育委員

第5回日本性科学会は、去る2月17日四谷のルークホールで開かれた。今回は一般演題11題、特別講演が1題、シンポジウム1題、他、会長講演が1題と、初め演題が少ないと会長が心配していた割には盛会であった。

一般演題にも興味ある症例報告が多くあったが、紙数の都合で全部割愛させていただき、シンポジウムと特別講演にだけついでのべる。

今回のシンポジウムは、がんのリハビリテーションとして、今までわが国では余り顧みられなかったがん患者の術後の性生活にスポットを当て、子宮がん、乳がん、泌尿器がん、直腸がんなど、それぞれの専門家が、術後の性障害とその対応についてのべた。

とくに今回は看護婦の側から、乳房切断患者への看護婦としての対応、オストメイトに対する対応など、病院での症例に対する対応や、演者らがアメリカ留学中の経験などをまじえて、のべられたのには興味があった。

いまや術後の性障害は、ひとり性器の手術ばかりでなく、広く全科領域にわたり、医療にたずさわるものは、常にこのことを念願におかなければいけないと思った。

シンポジストの一人として、最後に乳房切断患者の集まりである「あけぼの会」の会長が、自らの経験と悩みに対し、もっと医療人の性に対する配慮について訴えられたのには胸の痛い想いがした。

最後に関西性科学研究所長斉藤宗吾博士の特別講演についてのべる。これは博士が私財を投じて製作された、インボテンス医療のシステム化に関するコンピューター機器の説明であった。

この方法によれば、心因性のインボカ器質性のものか、泌尿器科医でなくても診断が出来る画期的なものである。近い将来実用化され、長時間のインタビューを要するインボの診断に大いに貢献するものと考えられる。

いずれにしても今回の性科学会は、もっと広い範囲の医療人、パラメジカルにも参加してもらいたかった。

## 第7回世界性科学会議参加ご案内

隔年に開催されている World Association for Sexology (世界性科学会・WAS) 主催の World Congress of Sexology (世界性科学会議) が、“変貌する世界とセクシュアリティ”をテーマに本年11月、初めてアジア地区(インド)で開催されることになりました。最新のセクソロジーの方向と性教育やセックスセラピーの動向を吸収するために、(財)日本性教育協会と共同で第7回世界性科学会議参加ツアーを企画いたしました。奮ってご参加下さい。

- 旅行期間 昭和60年11月3日(日) 出発  
昭和60年11月10日(日) 帰着  
(7泊8日)
- 会議期間 昭和60年11月5日～8日
- 開催地 インド ニューデリー市
- 会場 タジ・パレス・ホテル
- 費用 295,000円(ハイヤット・レー  
ジェンシー・ホテル、シングル  
ルーム使用、朝食代含)
- 応募方法 追って案内書をお送りします。
- 備考 日本交通公社より添乗員同行。

- 会議日程
- 11月5日(火) 会議登録 開会 全体会 シン  
ポジウム 分科会
- 11月6日(水) 全体会 分科会 WAS総会
- 11月7日(木) 全体会 分科会 シンポジウム  
夜食会
- 11月8日(金) 全体会 分科会 閉会
- 主なる全体会のテーマ
- 「性自認の混乱と今日の問題点」 R・グリーン
- 「セクシュアリティとエロティシズムの今日  
的命題」 ジョン・マナー
- 「サルと類人猿から何を学ぶか」 R・ブラウン
- 「最新性治療の原理」 J・バンクロット
- 「性機能障害と治療法」 G・シュミット



東京女子医科大学 飯 沼 守 夫

幼児でもマスターベーションによりORGASMが得られる。女児では偶然の機会に自分で方法を発見することが多いが、男児ではほとんどが他人に教えられて習得する。ただし思春期以後は教わらなくても覚えるのが普通である。幼児がマスターベーションにより得られるORGASMは成人と全く同じで、この快感を求めて習慣的に実行するようになる。成人男子ではORGASMに伴って射精が見られるが、思春期前の男児ではORGASMは有っても射精は無い。女性には幼児であろうと成人であろうと射精は全く存在しない。もっとも女性の射精を主張する人達もいるが射精が実在するとは信じ難い。とにかくORGASMに際して射精が無い点では、全年齢の女性は男児と同様である。

精液を構成する前立腺や精囊の分泌液と精子を尿道へ送り込むのは前立腺、精囊および精管の壁に存在する平滑筋の働きであるが、尿道に入ってきた精液を射精するのは、尿道球と尿道海綿体の根部とを被う随意筋である球海綿体筋である。女性にも同名の筋が存在し、別名では前庭括約筋で収縮すれば膣口を狭める。陰茎と陰核の勃起を助けるのは坐骨海綿体筋であり、会陰部には浅、深会陰横筋、尿道括約筋があり、これらは随意筋よりなる。

全身のどの筋でも負担をかけないで意識的に収縮させれば、淡い平常と異なる快感が多少なりとも走る。ORGASMは上述の会陰部の随意筋が、不随意的にリズミカルに収縮して、その際ORGASMが発生すると考えられる。男性の場合リズミカルな筋収縮の引金となるのが前立腺、精囊、精管の平滑筋の収縮であろう。球海綿体筋を意識的に収縮させれば弱いながらも性快感様の感覚が得られる。したがって上述の引金となる筋を持たない女性がORGASMを得やすくするためには、その際会陰の筋を意識して収縮させ、また下肢の筋肉を収縮させ、足指を浮世絵にあるように強く曲げることも有効であろう。女児がマスターベーションの際目を引きつらせるという描写があるが、これを裏付けている。

## 性科学に関する本の紹介

聖マリアンナ医科大学 長 田 尚 夫

## 性を科学する 性医学の基礎と中高年の充実した性

わが国においては残念ながら性の基礎的研究についても臨床的研究についてもあまり盛んではない。そして、性を学問的に調べようとしても文献が少ないのが実情である。一方において、近年性に関する情報が開放的となって、性に対する社会的認識が大きく変革しつつある。ところがマスコミの商業主義は必ずしも正しい性情報を与えてはいない。

このような社会情勢のなかで、今回JASCTの常任理事の野末源一博士の企画によって、医学の世界社が月刊雑誌産婦人科の世界の増刊号として性に関する特集号を出版した。

その内容は、

|            |          |        |
|------------|----------|--------|
| 性の生理とAging | 性機能不全の治療 | 成人病と性  |
| 比較セクソロジー   | 薬物と性機能   | 性機能亢進剤 |
| 中高年の性の実態   | 最近の性の話題  | 精神神経病  |

紙面の関係上、このなかで“最近の性の話題”をとりあげてみると、そのタイトルと筆者は

|                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| SexosophyとSexology | 松本清一先生(JASCT会長)    |
| 中高年と性病             | 芦沢正見先生(国立公衆衛生院疫学部) |
| 後天性免疫不全症候群         | 芦沢正見先生(国立公衆衛生院疫学部) |

松本先生は性哲学と性科学という概念と意義こうした言葉が用いられる背景について、格調の高い解説をおこなっている。その根底にあるSexとSexualityの違いについても、改めて勉強となった。芦沢先生は性病の概念が大きく変ってきた現在、新しい問題をとりあげながら疫学を中心に解説している。早期顕性梅毒の増加やPPNG(ペニシリン分解酵素産生淋菌株)といった最近の問題点について触れている。また、AIDSの病原体がレトロウイルス群のなかのHTLV(ヒトT細胞白血病ウイルス)の未知の型であるということが昨年アメリカで発表されたというトピックスも加えている。

付録として青少年の性行動、非行少年の性犯罪、人工妊娠中絶、性に関する参考図書のデータを記載されている。一読をおすすめしたい本として紹介する。

|         |               |
|---------|---------------|
| 産婦人科の世界 | 1984年秋季増刊号    |
| 医学の世界社  | 228頁 定価5,600円 |



欧米における性学(セクソロジー)100年の研究成果を集大成した国際的事典 完訳なる!

# 最新刊 J.マナー H.ムサフ 性科学大事典

- 編著/J. Money(ジョンホプキンス大学医学心理学教授) ●B5判/1010頁/上製仕上げ  
H. Musaph(ウトレヒト大学医学性科学教授) 発売記念特価 35,000円  
●監訳/広井正彦(山形大学産婦人科教授)・小宅洋(新潟大学神経病理名誉教授)・石郷岡泰(新潟大学行動科学教授)

## 特色

- 医学・生物学から精神・心理・人類学に至るまで、多岐にわたるセクソロジー諸分野を、国際的の第一人者であるJ.マナー、H.ムサフ両博士によって集大成した画期的な大事典! 本邦初登場!
- 17セクション、全108章に及ぶ大著で、性に関するありとあらゆる問題に言及。初心者から研究者まで必携の図書。
- セクソロジーという、性に関する科学の確立の基礎となる大事典。

## Section Contents

- |                          |                    |                        |
|--------------------------|--------------------|------------------------|
| Sec. 1 性科学の歴史と理論         | Sec. 6 家族構成と婚姻制度   | Sec. 13 性病の個人的、社会的諸問題  |
| Sec. 2 遺伝学、細胞遺伝学、性転換と性行動 | Sec. 7 受胎調節        | Sec. 14 特殊な社会的問題       |
| Sec. 3 胎生前期ホルモンと中枢神経系    | Sec. 8 妊娠と出産       | Sec. 15 特殊な個人的問題       |
| Sec. 4 青春と性              | Sec. 9 親の行動について    | Sec. 16 性問題の処置とカウンセリング |
| Sec. 5 成年期のホルモンと性行動      | Sec. 10 老人の性関係     | Sec. 17 宗教、イデオロギーと性    |
|                          | Sec. 11 心理的性障害     |                        |
|                          | Sec. 12 慢性障害者の性的問題 |                        |

## 産科と婦人科の好奇心な記録

フアーガソン 編著 広井正彦 監訳 ●B6変形版/140頁/定価 2,300円

産科と婦人科に関する世界中の文献から不思議な、驚くべきおもしろい史実を系統的に集めた珍しいコレクション。

## エストロゲンと脳機能 生殖行動の神経回路

D.W.パフ著 佐久間康夫(新潟大学生理学)訳 ●A5判/270頁/定価 5,000円

ラットのロードシス行動のメカニズムを、神経生理・神経内分泌の分野から一貫した方法で追求。神経科学に関わるすべての研究者に、必読の参考図書。

## Colposcopy Cervical Pathology Textbook and Atlas

コルポスコピー診断法アトラスと子宮頸部の病理学(英文版)

E. Burghardt 著 ●A4変形版/255頁(365図版・カラー300)/定価 25,740円 ●新刊1984

■国際的の第一人者である、E.ブルクハルト教授の絶好の名著。今までにない豊富なカラー図版アトラスと病理学テキストの組み合わせ。

近刊

## 遺伝カウンセリング・第3版

W. Fuhrmann, F. Vogel 著  
坪井孝幸(都神経科学総合研究所)訳  
●A5判/250頁/定価 4,500円



西村書店

〒951 新潟・旭町通り1-754-39  
☎ 0252-23-2388 郵便振替(新潟4-2464)